

「自ら学ぶ人」「豊かな心を持つ人」「すこやかに生きる人」

発行 足立区立入谷南中学校

発行日 令和5年12月25日



南中だより

12月号



HP

<http://www.adachi.ed.jp/adaimi-j/>

「自分事」と「他人事（ひとごと）」

校長 遠藤 映悟

令和5年も残りわずかになりました。今年はコロナ規制が五類になり、様々な行事がコロナ前に戻ろうとしています。とはいっても、在校生の皆さんにはコロナ前の入谷南中の行事を経験していませんね。実は私や副校長先生を含め入谷南中の多くの先生方もコロナ前の入谷南中の行事の経験がありません。ですから今年の運動会や体育実技発表会、文化祭は令和5年度バージョンで行われたのです。これらの行事を経験してみて生徒の皆さんはどう思ったり考えたりしたでしょうか？

3年生はすべての行事が「中学校最後」でしたね。そして、1年生は「中学校最初」でした。そのときの行事に対する捉え方は生徒一人一人様々だと思います。例えば、運動会は中学校最後だから先頭に立って頑張った人もいれば、運動はどちらかというと苦手だから自ら積極的にできず、なんとなく「やらされた感」いっぱいの人もいたかもしれません。その両者の運動会終了後の達成感や満足感にはけっこうな違いがあったのではないかでしょうか。たとえ先頭に立っていないなくても、頑張ろうとかしっかりやろう、先頭に立っている人に協力しようという気持ちで取り組めた人は、先頭に立った人に近いくらい達成感や満足感があったのではないかでしょうか。

学校での行事や勉強にとどまらず、すべての物事には「自分事」と「他人事（ひとごと）」でその後の経験値が大きく変わるはずです。勉強でも、何のための誰のための勉強か考えられる人は「自分事」として捉えることが可能です。得意な教科だからさらに力をつけようと頑張る人、苦手だけど自分の将来のために必要だと考え克服しようと努力し続けることができる人は、やがて苦手な教科も得意なものへと変わっていくはずです。反対にめんどうくさいからとか苦手だからと取り組まなければ、中学校卒業時前にやってくる自分の進路選択を乗りきることができなくなってしまいますね。また、校内や校庭、行き帰りの道に落ちているちょっとしたゴミを拾って片付けることができる人は、美化活動を自分事として捉えることができています。反対に、そのくらい自分でなくても他の誰かが片付けてくれるだろうとか、自分が落としたゴミではないから自分には関係ないとしか考えられない人は、まさに「他人事（ひとごと）」ですね。確かに、たかがゴミかもしれませんのが、これがゴミでなくて倒れている人だったらどうでしょうか？ほとんどの人は声をかけますよね。でも、ゴミであろうと人であろうと、本来その場所にあるべきでないことは本質的な違いが無いと私は考えます。中学生である入谷南中学校の生徒の皆さんはどうでしょうか？コロナ禍で希薄になってしまった人間関係や、自分をとりまく状況に対して私はもっと「自分事」として考えてほしいと思っています。ぜひ、冬休みの間にしっかりと考えてください。

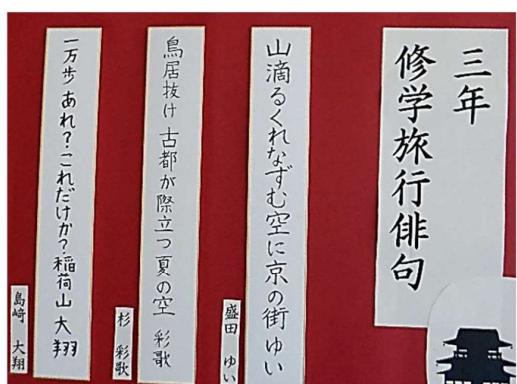
さて、2年生の校外学習も終わり、世間はクリスマス、そして冬休みが始まります。年末・お正月と季節の行事が目白押しです。3年生はなかなか楽しめないとは思いますが、合格祈願の初詣はOKです。年末年始の季節の行事を大切にし、病気や事故無く過ごし、お互いに新年の抱負をもち寄って1月9日に再会しましょう。

保護者の皆様方におかれましては、日頃より入谷南中学校の教育活動にご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。何かと慌ただしくなる年末・年始です。ともすると浮かれがちなお子様にしっかりと目を配り、インフルエンザやその他感染症に気をつけ、つつがなく新年を迎えられますよう、ご家庭でもご指導をよろしくお願ひいたします。

区連合展覧会・入谷南中學習発表会

11月10日（金）から20日（月）に六町ミュージアム・フローラで「足立区立中学校連合展覧会」が開催されました。足立区35校の国語（書写）、美術、家庭科、技術科の授業で作成した作品が集められ、本校から多くの優秀な作品を出展しました。

11月30日（木）から12月8日（金）に開催された入谷南中学校の「學習発表会」では、連合展覧会に出展された作品はもちろん、すべての生徒の作品が展示されました。三者面談期間中ということもあり、多くの保護者の方に見ていただきました。



体育実技発表会

11月4日（土）に体育実技発表会を実施いたしました。今回は「新學習指導要領（保健体育）」で必修となった武道（空手）とダンスを中心とした発表でした。ダンスは実行委員（リーダー）が中心になって企画（振付や掛け声）、運営（練習計画の実施）を行いました。中にはダンスが苦手な生徒もいましたが、リーダーがしっかりとフォローしていました。1年生・2年生・3年生のどれもがクラスや学年の個性を發揮してくれました。



表彰の記録

【卓球部】
2年 金田優陽 足立区中学校秋季卓球大会 女子個人戦シングルス 第1位
2年 田村ゆき 足立区中学校秋季卓球大会 女子個人戦シングルス 第5位

【社会科】
3年 山西美和 中学生の「税についての作文」コンクール
西新井納稅貯蓄組合連合会 優良賞 『安心をくれる税金』
3年 根岸麗音 中学生の「税についての作文」コンクール
西新井納稅貯蓄組合連合会 優良賞 『繋ぐ命のバトン』